

平成26年度 定期総会議案書

日時 平成26年6月4日（火）
午後5時45分～

場所 割烹 紫 乃



（公財）日本電信電話ユーザ協会
野田・関宿地区協会

■ 総会会議決事項

(1)第一号議案	平成25年度の事業報告について	
・報告1	会員数の状況について・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 2
・報告2	テレコミュニケーション教育研修活動について・・・・・・・・	P. 3
・報告3	ICTセミナーについて・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 4
・報告4	情報通信施設見学会について・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 5
(2)第二号議案	平成25年度の収支報告について・・・・・・・・	P. 6
	平成25年度の監査報告について・・・・・・・・	P. 7
(3)第三号議案	平成26年度の事業計画について・・・・・・・・	P. 8
<参考1>	第53回(平成26年度)電話対応コンクール全国大会について・・・・・・・・	P. 10
<参考2>	第53回(平成26年度)電話対応コンクールの問題について・・・・・・・・	P. 11
(4)第四号議案	平成26年度の収支予算について・・・・・・・・	P. 12
(5)第五号議案	地区役員等について・・・・・・・・	P. 13
(6)その他	平成25年度電話対応コンクール入賞者表彰について・・・・・・・・	P. 14

平成25年度事業報告について

会員数状況等について

【1】千葉支部会員状況の推移

地区名	平成24年度末 会員数	H25年度会員増減数			対前年比	平成25年末 会員数
		入会数	退会数	差分		
千葉・市原・東金地区	638	4	62	▲58	▲9.1%	580
成田・佐倉地区	134	0	13	▲13	▲9.7%	121
茂原・夷隅地区	160	0	11	▲11	▲6.9%	149
市川・浦安行徳地区	227	4	10	▲6	▲2.6%	221
船橋・習志野・八千代・鎌ヶ谷白井地区	345	2	38	▲36	▲10.4%	309
柏・流山・我孫子・沼南地区	184	2	10	▲8	▲4.3%	176
野田・関宿地区	106	2	6	▲4	▲3.8%	102
松戸地区	151	1	9	▲8	▲5.3%	143
木更津・館山・鴨川地区	336	0	17	▲17	▲4.5%	319
銚子・香取・旭・匝瑳地区	224	3	18	▲15	▲5.1%	209
合計	2,505	18	194	▲176	▲7.0%	2,329

【2】首都圏支部の会員状況の推移（参考）

支部	年度	H24	H25	対前年 増減	対前年比
東京		5,977	5,441	▲536	▲9.0%
千葉		2,505	2,329	▲176	▲7.0%
茨城		2,174	2,016	▲158	▲7.8%
神奈川		2,515	2,287	▲228	▲10.0%
埼玉		1,902	1,813	▲89	▲4.9%
栃木		2,082	1,961	▲121	▲6.2%
群馬		3,109	3,033	▲76	▲2.5%
山梨		1,550	1,492	▲58	▲3.9%

【3】参考資料：入・退会の分析結果

(1)入会理由分析結果

順位	入会の動機・キッカケ	件数	割合
1	会員・役員等からの紹介	9	50.0%
2	コンクール・セミナー等への参加	7	38.9%
3	ユーザ協会の趣旨に賛同	1	5.6%
4	その他	1	5.6%
合計		18	100.0%

(2)退会理由分析結果

順位	退会の理由	件数	割合
1	会社又は事業所の経費節減	120	61.9%
2	割引特典の利用中止	43	22.2%
3	統廃合・廃業・倒産	23	11.9%
4	他協会への移転	7	3.6%
5	会費未納による退会	1	0.4%
合計		194	100.0%

平成25年度事業報告について

テレコミュニケーション教育研修活動

(1)電話対応コンクール、ビジネスマナー 各種研修及び大会等

研修・大会名		実施回数	項目	合計	千葉・市原・東金地区	成田・佐倉地区	茂原・夷隅地区	船橋・習志野・八千代・鎌ケ谷白井地区	市川・浦安行徳地区	柏・流山・我孫子・沼南地区	野田・関宿地区	松戸地区	木更津・館山・鴨川地区協会	銚子・香取・旭・匝瑳地区
電話対応コンクール	参加者研修	6	参加人数	203	50	5	4	58	20	17	3	23	15	8
			事業所数	93	21	5	4	22	13	5	2	10	7	4
	直前研修	7	参加人数	201	56	4	6	35	41	15	3	24	9	8
			事業所数	94	24	4	3	22	16	6	2	10	3	4
	地区大会 (CD収録)	-	参加人数	204	53	7	5	36	45	16	3	20	11	8
			事業所数	56	12	4	3	7	7	5	2	7	5	4
千葉県大会 (H25年10月18日)	-	参加人数	52	16	3	1	3	10	4	2	7	3	3	
		事業所数	30	6	3	1	3	4	3	2	3	3	2	
全国大会 (H25年11月22日)	-	参加人数	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
		事業所数	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
ビジネスマナー	上期研修	6	参加人数	209	41	2	19	4	30	13	0	13	65	22
			事業所数	86	19	1	6	4	12	6	0	8	17	13
	下期研修	6	参加人数	153	29	0	18	16	7	2	1	4	67	9
			事業所数	55	12	0	3	11	2	1	1	2	16	7
	年間合計	12	参加人数	362	70	2	37	20	37	15	1	17	132	31
			事業所数	141	31	1	9	15	14	7	1	10	33	20
地区協会独自開催	11	参加人数	291	35	0	0	29	0	73	52	0	102	0	
		事業所数	145	19	0	0	19	0	48	39	0	20	0	

★地区主催：野田・関宿地区主催（野田商工会議所共催）

ビジネスマナー研修：5月～8月で、4回開催し、52名の参加

研修内容：模擬電話機を使用した、電話対応の基礎から、クレーム対応まで。



(2)電話対応コンクール千葉県大会結果



平成25年10月18日 於：NTT幕張ビル 第一プレゼンテーションルーム

□ 電話対応専門の部

(敬称略)

入賞	事業所名	出場者名	出場地区協会
優勝	キヤノンカスタマーサポート株式会社	房枝 あやの	千葉・市原・東金
準優勝	佐川急便株式会社 城東店	小泉 絵里	市川・浦安行徳
三位	株式会社QVCジャパン	平川 道子	千葉・市原・東金
特別賞	佐川急便株式会社 千葉店	田中 良美	船橋・習志野・八千代・鎌ケ谷白井
特別賞	SMBC日興証券株式会社 津田沼支店	渋谷 めぐみ	船橋・習志野・八千代・鎌ケ谷白井

□ 一般の部

入賞	事業所名	出場者名	出場地区協会
優勝	株式会社大塚商会 たのめーるコンタクトセンター	坂井 由江	市川・浦安行徳
準優勝	株式会社QVCジャパン	中野 英行	千葉・市原・東金
三位	佐川急便株式会社 野田店	石川 みさと	野田・関宿
特別賞	ホテルオークラ東京ベイ	平井 泉	市川・浦安行徳
特別賞	株式会社ミリアルリゾートホテルズ	中村 明日香	市川・浦安行徳

平成25年度事業報告について

ICTセミナー実施状況について

【1】ICTセミナー・新春セミナー実施状況

(1) 支部

事業項目	実施概要	参加人員	地区協会別(地区別)									
			千葉・市原・東金地区	成田・佐倉地区	茂原・夷隅地区	船橋・習志野・八千代・鎌ヶ谷白井地区	市川・浦安行徳地区	柏・流山・我孫子・沼南地区	野田・関宿地区	松戸地区	木更津・館山・鴨川地区協会	銚子・香取・旭・匝瑳地区
新春セミナー 支部 1月27日(月)	一部講師：NTTドコモ千葉支店 「スマホ・タブレットの最新事情」 二部講師：加来 耕三氏 「戦国武将に学ぶリーダーの条件」 ・実施会場：三井ガーデンホテル千葉	101	78	1	-	5	6	1	-	4	5	1

(2) 地区協会

事業項目	実施概要	参加人員	地区協会	
新春セミナー	銚子地区 1月28日(火)	※銚子商工会議所へ共催 講師：戸張 捷氏 「ITとビジネスの未来」 ・実施会場：銚子商工会議所大ホール	141	141
	木更津地区 2月5日(水)	第一部講師：NTT東日本-千葉 「最近の通信動向について」 第二部講師：竹田恒泰氏 「日本はなぜ世界で一番人気があるのか」 ・実施会場：かずさアカデミアホール	206	206
	東葛3地区 合同開催 2月20日(木)	第一部講師：NTT東日本 「新OSへのデータ移行支援サービスのご紹介」 第二部講師 田部井 淳子氏 「世界の山々をめざして」 ・実施会場：三井ガーデンホテル柏	110	・柏・流山・我孫子。沼南地区 (85名) ・野田・関宿地区 (14名) ・松戸地区 (11名)
	合計		558	-



【2】スマホ・タブレットセミナー実施状況

実施項目	実施概要	参加人員等
スマホ・タブレット セミナー(支部) 11/6(水)	・モバイルグループウェアの概要と体感 ・営業ツールとしてのタブレット活用事例 ・営業利用目線でのセキュリティ対策	・千葉・市原・東金地区(9名) ・成田・佐倉地区(1名) ・市川・浦安行徳地区(3名) ・銚子・香取・旭・匝瑳地区(1名) ・会員以外(11名)

情報通信施設見学会について

地区協会名	実施月日	実施場所	参加人員
松戸	11月12日	NTT筑波研究開発センタ (ガラス工房シリカ)	29名
市川・浦安行徳	11月19日	NTT技術史料館 (浅草演芸ホール)	19名
柏・流山・我孫子、沼南		NTT筑波研究開発センタ (ガラス工房シリカ)	28名
銚子・香取・旭・匝瑳		光HOUSE千葉 (新橋演舞場)	66名
木更津・館山・鴨川	11月20日	NTT-NOTE (横須賀軍港めぐり)	26名
野田・関宿	11月21日	NTT筑波研究開発センタ (ガラス工房シリカ)	25名
木更津・館山・鴨川	11月26日	NTT-NOTE (横須賀軍港めぐり)	51名
船橋・習志野・八千代・鎌ヶ谷白井	12月3日	NTT-NOTE (歌舞伎座)	40名
千葉・市原・東金		光HOUSE千葉 (Orbi Yokohama)	36名
茂原・夷隅			4名
成田・佐倉	12月6日	光HOUSE千葉 (Orbi Yokohama)	9名
全地区合計	-	-	333名



未曾有の被害をもたらした東日本大災害から3年が経過しました。街は復旧・復興に向け全力で取り組んでおり、平穏な日々が戻りつつあります。観光地である、五浦海岸の大小の入江と美しい松林は「日本の渚100選」に海岸の波音は「日本の音風景100選」に選ばれている景勝地です



ガラス工房 (体験)

NTT筑波研究開発センター
(つくば市)



北茨城市が一望できる茜平にあります。ガラスを体験し、皆さんにガラスを知ってもらふ施設です。

◇世界へと広がった、
NTTの情報通信技術◇

平成25年度収支報告について

自 平成25年4月 1日～
至 平成26年3月31日

1、収入の部

(単位：円)

項目	① 予算額	② 決算額	②—① 差額	備 考
前年度繰越金	265,265	265,265	0	—
会費収入	530,000	450,000	▲ 80,000	会員減等
雑収入等	1,000	9,060	8,060	H24年度分の預かり金を本部指導により雑収入で受入処理を行ったもの。
事業収入	70,000	70,000	0	施設見学会業務提携費分受け入れ。
合 計(1)	866,265	794,325	▲ 71,940	—

2、支出の部

区分	項目	① 予算額	② 決算額	②—① 差額	備 考
事業費	電話対応競技支出	30,000	13,115	▲ 16,885	地区予選参加者減。
	セミナー等費支出	150,000	92,660	▲ 57,340	ビジネスマナー研修地区独自主催を2回計画したが、1回に留まった。
	施設見学会	300,000	252,729	▲ 47,271	参加者数の減による。
	組織強化費支出	30,000	0	▲ 30,000	職員旅費、手土産代等を見込んだが支出無し
	小 計(2)	510,000	358,504	▲ 151,496	—
管理費	会議費支出	100,000	93,781	▲ 6,219	総会開催費用
	諸経費支出	50,000	92,188	42,188	文房具購入、年会費請求書の郵送料、新春セミナー等の経費を見込んだが、新春セミナー経費が見込みより多かった。
	小 計(3)	150,000	185,969	35,969	—
内部取引	法人税等分担支出	55,000	2,962	▲ 52,038	見込み違い
	消費税等分担支出	20,000	50,286	30,286	支出科目違い
	上部費支出	53,000	53,000	0	—
	その他	20,000	0	▲ 20,000	
	小 計(4)	148,000	106,248	▲ 41,752	—
当期支出額合計 (5)=(2)+(3)+(4)		808,000	650,721	▲ 157,279	—
次期繰越収支差益額 (1)-(5)=		58,265	143,604	85,339	—

平成25年度監査報告について


監 査 報 告

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会野田・関宿地区協会会則第12条第4項に基づき、平成25年度（平成25年4月1日～平成26年3月31日）の公益財団法人日本電信電話ユーザ協会野田・関宿地区財務状況について、出納簿、証拠書類、預金通帳、現金等を照会した結果、適正かつ正確であることを認めました。

また、業務についても適正に執行されていると認めましたので、本書をもってご報告いたします。

以上

平成26年 5 月 30 日

野田・関宿地区協会 監 事 角畑 博文 
(株式会社千葉銀行 野田支店 支店長)

平成26年 5 月 30 日

野田・関宿地区協会 監 事 田中 光三 
(江戸川電子株式会社 代表取締役)

■基本方針（千葉支部）

1. 公益事業の持続的発展

(1)テレコミュニケーション教育事業については、コンクール、コンテスト、検定、研修等の更なる参加者拡大に向けて、新たな参加事業所への勧奨を強化するとともに、会員以外の事業所に対して参画を促す活動に取り組むことで、事業の拡大を図る。

(2)ICT活用推進事業については、モバイル、クラウド、セキュリティ等をテーマとしたICTセミナーや研修を開催する。

2. 公益財団法人としての適正な業務遂行の徹底

公益財団法人としての業務運営の一層の適正化に向け、業務プロセスの見直しに取り組むとともに、効率的な業務運営体制の構築を図る。

【具体的な取り組み】

1. テレコミュニケーション教育事業の拡大

(1)電話対応コンクールについては、未参加企業・事業所への提案活動を推進し、参加者の拡大に加えて参加事業所の拡大を図ります。・1事業所様 参加無料枠を拡大し少しでも参加しやすいコンクールを目指します。 （5名まで無料⇒10名まで無料）

（目標参加者数：240名、平成25年度実績：204名）

(2)企業電話対応コンテスト・電話対応診断については、あらゆる機会を活用した、周知活動を行うとともに、過去に参加経験のある企業へのきめ細かい参加勧奨等により、更なる参加企業・事業所の拡大を図ります。

（目標参加者数：12事業所、平成25年度実績：10事業所）

(3)電話対応技能検定

4級新設をトリガーに検定事業の知名度向上及び普及拡大に向けた取り組みを強化し、受験者の拡大を図ります。

（目標受験者数：180名、平成25年度見込み：161名）

(4)ビジネスマナー等研修については、コンクール・コンテスト・検定との連動を図り参加企業・事業所の拡大を図ります。

2. ICT最新情報発信のための新春セミナー開催、BCP、BYOD等をテーマとしたセミナーや活用例を用いたスマホ・タブレットセミナー開催

(1)会員様からの意向を聞きながら、タイムリーな話題性のある講演内容とすることにより集客を図る。

(2)実施内容を濃いものとするため、講師への事前要望や質問等も提示しながら実施する。

(3)実際のビジネスシーンに応じた活用例等を提示することによって、参加者により身近なセミナーとして感じてもらえるよう商工会議所様、商工会様、情報通信事業者等と連携して実施する。

(4)告知については、開催予定日の4ヶ月前を目途に初回のPRを実施します。

3. 会員サービスの充実

(1)千葉支部ホームページ・メルマガを活用し、研修やイベントの開催案内を掲載し、タイムリーな情報発信を実施します。

更に「テレコムフォーラム」へ研修やイベントの開催案内を同梱封入し、会員へ周知します。

(2)イベント参加の多い、ホテル、経済団体、自治体、証券等の業種へPR活動を行い、事業参加者増を図ります。

(3)あらゆる機会を捉え、ユーザ協会の事業内容の紹介活動を積極的に行い、新規会員拡大を図ります。

4. 適正な業務運営の実施

(1)地区協会から支部へ支払業務等に移管し、一括管理・一括処理を行います。

(2)「現預金管理の適正化に向けた取り組み」及び「決裁・契約業務の適正化に向けた取り組み」のチェック体制等を強化し、監査等の指摘防止を図ります。

平成26年度の事業計画について (2/2)

支出区分	NO	施策名	主催	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
協会	1	理事会・総会	支部		5月15日(木) 支部(マンハッタン) 5月27日(火) 成田・佐倉(ヒルトン成田)	6月4日(水) 野田・関宿 6月6日(木) 鏡子(鏡子プラザホテル) 6月10日(火) 千葉市原東金(グリーンタワー幕張) 6月25日(水) 松戸(松戸商工会議所) 6月26日(木) 茂原・夷隅(プラザ平安) 6月16日(月) 市川・浦安行徳	7月4日(金) 木更津(かずさアカデミアホール) 7月8日(水) 船橋・習志野・八千代・鎌ヶ谷白井								拡大支部理事会 未定	
業務提携	2	各種研修	支部		ビジ対研修 5月16日木更津(NTT木更津) 5月20日鏡子(イオン鏡子) 5月29日千葉①千葉②(NMビル)	カ-ム電話応対研修 6月13日千葉	レベルアップ 7月15日千葉 ビジ対研修 7月23日千葉			レベルアップ 10月21日千葉 10月23日千葉	カ-ム電話応対研修 11月5日千葉 カ-ム電話応対研修 日時未定 柏	J-タグコミュニケーション 12月4日千葉 カ-ム電話応対研修 日時未定 木更津	ビジ対研修 日時未定 松戸	カ-ム電話応対研修 2月13日千葉		
協会			地区	ビジ対研修 4月15日18日千葉(NMビル) ビジ対研修 4月24日松戸(松戸商工会議所) ※支部→地区変更 他1回支部開催検討中	ビジ対研修 5月14日野田	ビジ対研修: 電話応対 6月11日野田(野田商工会議所) ビジネスマナー研修 6月11日船橋(クロスウエーブ) ビジネスマナー研修 6月18日船山 6月19日木更津 6月25日木更津	ビジ対研修: ビジネス文書・メール 7月9日野田(野田商工会議所)	英語電話応対研修 8月6日千葉 ビジ対研修: クレーム 8月6日野田(野田商工会議所)			クラウド(BCP・BYOD)セミナー 11月7日(金) NTT幕張ビル ビジネスマナー研修(千葉) 11月12日鏡子		経営者管理者研修 2月中旬~下旬千葉 ・スマホ・タブレットセミナー 日時未定千葉			
業務提携	3	電話応対カ-ル	支部		電話応対カ-ル概要説明会 5月8日・13日 ①初心者向け ②経験者向け	強化研修 6日17日~19日	強化研修 計4回 7月1日~3日千葉 7月4日柏	審査会7-7 収録 (15日間) 7月22日~ 8月9日	地区大会審査会 9月1日 特別研修 9日18日・19日	千葉県大会 10月9日	全国大会(金沢) 11月14日					
業務提携・協会	4	情報施設見学会	支部													← 全10地区 →
協会	5	新春セミナー	支部										1月下旬 支部・鏡子	木更津・東葛		

第53回（平成26年度）電話対応コンクールについて

全国大会・千葉県大会

1、開催日

平成26年11月14日（金） 全国大会
平成26年10月 9日（木） 千葉県大会

2、開催場所

全国大会：金沢歌劇座：石川県金沢市下本多町6-27
千葉県大会：千葉市内

3、スケジュール（予定）

開会式 9:30～ 競技 10:10～
表彰式 17:00～ 懇親会 18:30～

4、後援

総務省、石川県、金沢市
公益財団法人 仙台コンベンション観光協会
日本商工会議所 全国商工会連合会
社団法人 電気通信事業者協会
一般社団法人 日本ITルーター協会
東日本電信電話株式会社
西日本電信電話株式会社
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社

5、千葉県大会表彰ルール

平成26年度からは、ITリ-区分けせず、優勝者に千葉県知事賞を授与し、千葉県代表として全国大会に出場していただきます。

第53回
電話対応コンクール
全国大会 in 金沢
第18回企業電話対応コンテスト成績発表会

日時=2014年11月14日(金)
会場=金沢歌劇座

言葉がつむぐ
信頼のきずな

日本電信電話株式会社
西日本電信電話株式会社
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社



第53回（平成26年度）電話対応コンクール問題について

■テーマ

『言葉がつむぐ信頼のきずな』

■今年度の問題のねらい

ビジネス電話対応の世界では、双方の思い込みや確認不足、説明不足などから、トラブルになることがしばしばあります。そうしたときに、お客様の不安感や不信感を和らげ信頼を取り戻し、お客様とのきずなを確立するには、どの様な言葉をつむぎ、どう対応すればよいかを考えます。

■状況設定

事業者名：株式会社まつい

（石川県金沢市内にある、北陸の伝統工芸品を販売している会社）

対応日時：2014年11月14日（金）午前10時

対応者（競技者）：販売課営業担当 小林 悠（こばやし ゆう）社員

お客様（模擬対応者）：前田 利（まえだ とし）様

■問題

あなたは、金沢市内にある伝統工芸品の販売会社「株式会社まつい」の販売課営業担当小林 悠社員です。

11月14日（金）午前10時に、Facebook の情報をきっかけに「九谷焼焼酎サーバー（青粒あおつぶタイプ）と木製台のセット」を購入された前田 利様から「注文した内容と送られてきた注文明細書の記載内容が違う。Facebook に載っていた九谷焼の焼酎カップ（青粒あおつぶ・白粒しろつぶ）の記載がない。」と不安そうな様子で問い合わせの電話が入りました。

※次の記載の内容を踏まえ対応をしてください。



■前田 利様の情報

住所：〒920-0941 石川県金沢市芝町1-11-30-605 電話：076-262-2963

上記情報は注文を頂いた際に、個人情報保護規定に同意を得た上、連絡先として記載している。

■問い合わせの背景

○前田 利様は、株式会社まついのFacebook に掲載された新着商品、「九谷焼焼酎サーバー（青粒あおつぶタイプ）と木製台のセット」ならびに添えてある「九谷焼焼酎カップ（青粒あおつぶ・白粒しろつぶ）」の写真を見て、友人の結婚祝い品として、「九谷焼焼酎サーバー（青粒あおつぶタイプ）と木製台のセット」及び「九谷焼焼酎カップ（青粒あおつぶ・白粒しろつぶ）」を購入したいと考え、11月12日（水）に問い合わせの電話をかけました。

（前田 利様は株式会社まついのホームページを見ていません）

○電話に出た池田宏美社員から、「この電話で注文ができること」を聞き、その時点で注文をしました。

○前田 利様は、その際に、名前・住所・電話番号を伝え、「11月23日（日）には友人宅に持って行くため、土曜日に必ず届くようにしてほしい（22日）は一日在宅」と、依頼しました。

なお、この時対応をしたのは池田宏美社員でしたが、前田 利様は池田宏美社員の名前を覚えていません。

○11月13日（木）、前田 利様は郵送で届いた商品代金振込みのための注文明細書、振込用紙を見ました。しかしそこには、商品名「九谷焼焼酎サーバー（青粒あおつぶタイプ）と木製台のセット」としか記載がなく、振込用紙にも「税込価格22,680円」と書かれていました。

○前田 利様は、「注文した内容と注文明細書の記載内容が違う。Facebook に載っていた九谷焼の焼酎カップ（青粒あおつぶ・白粒しろつぶ）の記載がない。」と不安になり、11月14日（金）に問い合わせの電話をかけてきました

平成26年度収支予算

自 平成26年4月 1日～
至 平成27年3月31日

1、収入の部

(単位：円)

項目	① 決算額	② 予算額	②-① 差額	備 考
前年度繰越金	265,265	143,604	▲ 121,661	—
会費収入	450,000	510,000	60,000	会費の未納有り、予算は会員数見合い (102×5,000円=)
雑収入等	9,060	50	▲ 9,010	・平成24年度分の預り金を本部指示により雑 収入化したが、平成26年度は預金利息だけを見込む
事業収入	70,000	70,000	0	前年度同様を見込む
合 計(1)	794,325	723,654	▲70,671	-

2、支出の部

区分	項目	① 決算額	② 予算額	②-① 差額	備 考
事業費	電話対応競技支出	13,115	14,000	885	前年並みを見込む
	セミナー等費支出	92,660	155,000	62,340	地区主催セミナーを強化する
	施設見学会	252,729	223,000	▲ 29,729	業務提携費削減分について見込んで計画
	組織強化費支出	0	5,000	5,000	予備として見込む
	小 計(2)	358,504	397,000	38,496	—
管理費	会議費支出	93,781	94,000	219	前年並みを見込む
	諸経費支出	92,188	92,000	▲ 188	前年並みを見込む
	小 計(3)	185,969	186,000	31	—
内部取引	法人税等分担支出	2,962	3,000	38	前年並みを見込む
	消費税等分担支出	50,286	50,000	▲ 286	前年並みを見込む
	上部費支出	53,000	53,000	0	前年並みを見込む
	小 計(4)	106,248	106,000	▲ 248	—
当期支出額合計 (5)=(2)+(3)+(4)		650,721	689,000	38,279	—
収支差益額 (6)=(1)-(5)		143,604	34,654	▲ 108,950	次年度総会費用の一部として充当

地区役員を選任について

野田・関宿地区協会役員名簿（平成26年4月～）

永年に渡り、当地区協会に多大なるご尽力をいただいた、逆井理事が本年の4月に逝去されました。ご冥福をお祈り申し上げます。
本年度より、竹野谷様を新理事としてお迎えし、新たな体制で事業を薦めてまいります。

(敬称略)

会職	氏名	事業所名	役職
地区会長	高梨兵左衛門	野田商工会議所	会頭
地区副会長	富澤 昇	野田市関宿商工会	会長
地区副会長	山本 章裕	山本建設工業株式会社	代表取締役会長
地区理事	針場 広幸	キッコーマン株式会社	総務部長
地区理事	戸塚 章浩	株式会社喜八堂	代表取締役会長
地区理事	戸邊 寛	総武物流株式会社	代表取締役社長
地区理事	古山 隆志	株式会社千葉興業銀行 野田支店	支店長
地区理事	杉崎 博己	野田ガス株式会社	取締役総務部長
地区理事	遠山 康雄	野田市役所	総務部長
地区理事	鈴木 哲雄	株式会社千秋社	総務部長
地区理事	黒川 茂	野田商工会議所	専務理事
地区理事	竹野谷 勝巳	株式会社竹野谷合金鑄造所	代表取締役
地区監事	角畑 博文	株式会社千葉銀行 野田支店	支店長
地区監事	田中 光三	江戸川電子株式会社	代表取締役

平成25年度電話対応コンクール入賞者表彰

□平成25年度電話対応コンクール地区大会において、優秀な成績を収め県大会に出場を果たした2名様に対して、野田・関宿地区協会表彰内規に基づき、表彰を行うことといたします。また、本表彰に際しまして、表彰状と副賞を添え授与することとします。

平成25年度 電話対応コンクール 野田・関宿地区大会入賞者・千葉県大会出場者

(敬称略、順不同)

事業所名	出場者名
野田市役所	遠藤 和花奈
佐川急便株式会社 野田店	石川 みさと

佐川急便株式会社野田店の石川 みさと 様ですが、退職されているとのこと連絡を受けておりますので、表彰につきましては、野田市役所の「遠藤 和花奈 様」お一人とさせていただきます。